

# 令和6年度当初予算案 (令和5年度2月補正含む)

## 主要事項説明資料

教育委員会

# 主要事項説明資料目次

教 育 委 員 会

ページ	事業名	担当課
1	「学び・繋がる未来の扉」京都プロジェクト事業費	高 校 教 育 課 I C T 教 育 推 進 課
2	あんしん「子育て－教育」京都プロジェクト事業費	学 校 教 育 課 高 校 会 教 育 課 社 会 教 育 課
3	魅力ある府立高校づくり推進プロジェクト事業費	高 校 改 革 推 進 室 高 校 教 育 課
4	子どもの教育のための総合交付金	総 務 企 画 課
5	京都式「教育DX」推進事業費	学 校 教 育 課 特 別 支 援 教 育 課 高 校 教 育 課 I C T 教 育 推 進 課
6	令和の京都式教育指導体制推進費	教 職 員 人 事 課 学 校 教 育 課
7	効果の上がる学力対策事業費	学 校 教 育 課
8	京都グローバル人づくり事業費	教 職 員 人 事 課 学 校 教 育 課 高 校 教 育 課
9	府立高校生夢チャレンジ留学支援事業費	高 校 教 育 課
10	夢に応えられる府立高校づくり事業費	高 校 教 育 課 高 校 改 革 推 進 室
11	特別支援教育充実事業費	教 職 員 人 事 課 特 別 支 援 教 育 課 高 校 教 育 課
12	特別支援学校職業教育等充実事業費	教 職 員 企 画 課 特 別 支 援 教 育 課
13	特別支援教育総合推進事業費	特 別 支 援 教 育 課 高 校 教 育 課
14	医療的ケア児支援強化事業費	障 害 者 支 援 課 こども・青少年総合対策室 特 別 支 援 教 育 課
15	幼児教育の質向上・課題解決事業費	学 校 教 育 課 文 教 課 こども・青少年総合対策室
16	いじめ防止・不登校支援等総合推進事業費	文 学 教 育 課 高 校 会 教 育 課 社 会 教 育 課
17	京のジュニアスポーツアカデミー構想推進事業費	ス ポ ー ツ 振 興 課 学 校 教 育 課 保 健 体 育 課
18	京のアスリート・ゴールドプラン推進事業費	保 健 体 育 課
19	高校生等修学支援事業費	高 校 教 育 課
20	教員人材確保・資質向上事業費	教 職 員 人 事 課

# 主要事項説明資料目次

教 育 委 員 会

ページ	事業名	担当課
21	教職員の働き方改革推進費	教 職 員 企 画 課 教 職 員 人 事 課 学 校 教 育 課 高 校 教 育 課 保 健 教 育 課
22	府立学校施設整備費	管 理 課 特 別 支 援 教 育 課
23	子どものための地域連携事業費	社 会 教 育 課
24	家庭教育支援事業費	社 会 教 育 課
25	高校生伝統文化事業費	高 校 教 育 課
26	丹後郷土資料館整備推進費	文 化 財 保 護 課
27	京の史跡・歴史遺産活用整備事業費	文 化 財 保 護 課
28	文化財保存活用支援事業費	観 光 室 文 化 財 保 護 課
29	文化財保護強化事業費	文 化 政 策 室 文 化 財 保 護 課
30	歴史的建造物等保存伝承事業費	文 化 財 保 護 課

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	「学び・繋がる未来の扉」 京都プロジェクト事業費		新規・ 継続の別	新 規	
予算額	31,980千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		2,400	—	—	29,580
事業内容  （目的） （対象） （方法等）	1 目 的 経済的条件・地域条件に関わらず、全ての子どもたちが夢に向かって挑戦できる環境を構築し、意欲ある生徒の力を存分に伸ばす学習機会を創出する。				
	2 内 容				
	事 項		内 容		
	日本一の留学環境の実現				30,980千円
	目的留学の支援		民間プログラムを活用した、生徒の探究活動に係る留学費用の一部を支援 ＜探究活動の例＞ シリコンバレー等の企業訪問、スポーツ留学		
	語学留学の支援		英語を公用語とする国や地域へ、短期又は中期留学を行う際、費用の一部を支援		
	府立学校どこでも繋がるトライアル事業				1,000千円
	どこでもスペシャル講座		他校の特別講座や大学連携講義等をオンラインで全校展開		
	学びのWEBラボ		異なる学校の生徒が、地理的制約を超え、オンラインで学び合う場の構築に向け、実証研究を実施		
	担当課名	高校教育課 ICT教育推進課	振興係 指導第2係 企画係	電話番号	075-414-5815 075-414-5854 075-414-5693

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	あんしん「子育て－教育」 京都プロジェクト事業費		新規・ 継続の別	新 規	
予算額	5,000千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		5,000	－	－	－
事業内容  （目的 対象 方法等）	1 目 的 保護者の不安や悩みに寄り添い、解決に導くための「子育て－教育コンシェルジュ」を設置し、子育て・教育相談の体制を構築				
	2 内 容				
	事 項		内 容		
	子育て－教育コンシェルジュの設置				
	トータルアドバイザー※ の機能強化	○府立学校の児童生徒・保護者からの相談専用 窓口の設置			
	専門家チームの設置	○トータルアドバイザーを通じた相談の 解決に向けた専門的支援 ○府立学校や市町村教育委員会からの困難事案 に係る相談対応 【チーム構成】 ・学校問題解決支援コーディネーター（教員OB等） ・スクールロイヤー（法律専門家） など			
※トータルアドバイザーとは					
◆場 所：京都府総合教育センター（伏見区）					
◆相談時間					
来所教育相談 平日（祝日・年末年始除く）10時～17時（予約制）					
電話教育相談 毎日 24時間対応					
担当課名	学校教育課 高校教育課 社会教育課	企画振興係 指導第1係 企画振興係	電話番号	075-414-5831 075-414-5851 075-414-5882	

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	魅力ある府立高校づくり 推進プロジェクト事業費		新規・ 継続の別	新 規							
予算額	3,000千円	国 庫	起 債	その他	一般財源						
		—	—	—	3,000						
事業内容  （目的 対象 方法等）	<p><b>1 目 的</b> 「魅力ある府立高校づくり推進基本計画」の策定を踏まえ、「新しい学びの創造」の実現、「多彩な学びの選択」を可能にする府立高校づくりに向け、「魅力ある府立高校づくり推進プロジェクト」を推進する。</p> <p><b>2 内 容</b> <span style="float: right;">（単位：千円）</span></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">事 項</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> <th style="width: 25%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プロジェクト 事業内容</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 民間の視点や手法の活用に向けた、専門家からの意見聴取</li> <li>■ 先進的な取組を行う教育施設や民間施設の視察</li> <li>■ 生徒・保護者等に対する意識調査</li> </ul> </td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">3,000</td> </tr> </tbody> </table>					事 項	内 容	事業費	プロジェクト 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 民間の視点や手法の活用に向けた、専門家からの意見聴取</li> <li>■ 先進的な取組を行う教育施設や民間施設の視察</li> <li>■ 生徒・保護者等に対する意識調査</li> </ul>	3,000
	事 項	内 容	事業費								
プロジェクト 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 民間の視点や手法の活用に向けた、専門家からの意見聴取</li> <li>■ 先進的な取組を行う教育施設や民間施設の視察</li> <li>■ 生徒・保護者等に対する意識調査</li> </ul>	3,000									
担当課名	高校改革推進室 高校教育課	高校改革係 指導第2係	電話番号	075-414-5153 075-414-5852							

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	子どもの教育のための総合交付金	新規・ 継続の別	継 続		
予算額	300,000千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		28,441	—	—	271,559
事業内容  〔 目 的 〕  〔 対 象 〕  〔 方 法 等 〕	<p><b>1 目 的</b> 府と市町村が一体となって「教育環境日本一」に向けた取組を進めるため、地域の実情に応じた特色ある取組を支援する。</p> <p><b>2 支援内容</b></p>				
	交 付 先	市町村、広域連合等			
	補 助 率	原則1／2			
	区 分	市町村特色枠、重点支援枠（リーディング事業）			
	対象事業例	<ul style="list-style-type: none"> <li>○語学力向上と異文化理解のための留学支援</li> <li>○増加する不登校児童生徒へのきめ細かな対応</li> <li>○地元食材を活用した食育の推進</li> <li>○郷土愛を醸成するための地域資源を活かした部活動 等</li> </ul>			
担当課名	総務企画課 企画広報係	電話番号	075-414-5707		

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	京都式「教育DX」推進事業費		新規・継続の別		継続（一部新規）	
	8,102,860千円 (うち2月補正1,469,000千円) <債務負担行為限度額32,000千円>	国庫	起債	その他	一般財源	
予算額		7,392,000	—	31,000	679,860	
事業内容  (目的 対象 方法等)	<b>1 目的</b> 児童生徒や学校がICTの利活用を効果的に進めることができる環境を整え、誰一人取り残すことのない一人一人に応じた最適な学びの実現など、新しい時代に対応した教育の確立を図る。					
	<b>2 内容</b>					
	事項		内容			
	スマートスクール推進事業費		639,246千円			
	高校生1人1台 端末の購入支援 ③	府立高校において、学校等での教育活動で活用するために、保護者が端末を購入する経費に対して補助を実施				
	京都府デジタル学習 支援センターの取組 ④	ICT教育の充実に向け、コンテンツの配信など、ICTを活用した学習支援や全府立学校教員を対象とした悉皆型の研修等を実施				
	情報通信技術支援員 (ICT支援員)の配置 ③	府立学校におけるICT機器の日常的な操作支援等を担う外部人材を配置				
	端末・ネットワーク の保守等 ③、④	教員用タブレット端末の整備や、端末・ネットワークの構築、運用管理、保守、点検等を実施				
	次世代型学力・学習状況調査事業費【詳細：資料5-2】		46,614千円			
	ICTを活用した 府学力診断テストの 実施 ①	児童生徒一人一人の学力の伸びを把握し、学習意欲や理解度等に応じた指導や支援を行うため、1人1台端末を用いた調査（学びのパスポート）を実施				
デジタル活用授業変革プロジェクト事業費		13,000千円				
デジタルを活用した 授業変革における実 証研究の実施 <b>新規</b> ①	ICTを効果的に活用し、探求的な学習過程を取り入れた授業モデルを創出					



事業内容 （目的 対象 方法等）				
	事 項	内 容		
	高校DX加速化推進事業		100,000千円	
	DXハイスクールの整備 <b>新規</b> ③	デジタル人材育成と文理横断的な探究活動に取り組み、デジタル人材の育成や成長分野の担い手育成を目指すため、高性能なデジタル機器等を整備		
	公立学校情報機器整備等基金積立金【詳細：資料5-3】		7,273,000千円	
「京都府公立学校情報機器整備等基金」の設置 <b>新規</b> ②、④	学校教育の情報化推進のために必要な情報通信機器、その他の機器の整備等に要する経費の財源に充てるため、基金を設置			
公立学校情報機器整備事業費【詳細：資料5-4】		31,000千円		
児童生徒1人1台端末等の計画的な更新 <b>新規</b> ②、④	「京都府公立学校情報機器整備等基金」を財源とした府及び市町村が実施する1人1台端末及び入出力支援装置の整備に対する補助等を実施			
担当課名	①学校教育課 ②特別支援教育課 ③高校教育課 ④ICT教育推進課	指導第1係 企画調整係 振興係 企画係	電話番号	075-414-5833 075-414-5834 075-414-5815 075-414-5693

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	次世代型学力・学習状況調査事業費	新規・継続の別		継続	
		国庫	起債	その他	一般財源
予算額	46,614千円 〈債務負担行為限度額 32,000千円〉				
		—	—	—	46,614
事業内容	<p><b>1 目的</b> 府内すべての小・中学校等において、児童生徒一人一人の学力の伸びを把握し、学習意欲や理解度等に応じたきめ細かな指導や支援を行うため、1人1台端末を用いた学力・学習状況調査（学びのパスポート）を実施する。</p> <p><b>2 内容</b> C B T（※1）方式により即時の振り返りを可能とするとともに、児童生徒一人一人の学力の伸びが把握可能になる I R T（※2）の手法及びパネルデータ（※3）の活用により、学力向上につなげる学力・学習状況調査を府内すべての小・中・義務教育学校等で実施 また、令和7年度の実施に向けた問題作成等を実施</p>				
（目的）	※1 <u>C</u> omputer <u>B</u> ased <u>T</u> esting :				
（対象）	コンピュータやタブレットを用いて行うテスト方式				
（方法等）	※2 <u>I</u> tem <u>R</u> esponse <u>T</u> heory :				
	問題や受験者が異なる場合であっても、問題の難易度をものさしとして調査結果を比較可能にする理論（TOEFLや英検等で活用）				
	※3 パネルデータ： 児童生徒一人一人の変化を継続的に把握する手法				
担当課名	学校教育課 指導第1係	電話番号	075-414-5833		

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	公立学校情報機器整備等基金積立金		新規・ 継続の別	新規										
予算額	7,273,000千円 (うち2月補正1,469,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源									
		7,273,000	—	—	—									
事業内容  (目的 対象 方法等)	<p><b>1 目的</b> 学校教育の情報化の推進のために必要な情報通信機器その他の機器の整備等に要する経費の財源に充てるため、「京都府公立学校情報機器整備等基金」を設置する。</p> <p><b>2 基金の概要</b> <span style="float: right;">(単位：千円)</span></p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>内容</th> <th>積立金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童生徒1人1台端末の整備</td> <td>誰一人取り残すことのない、一人一人に応じた個別最適な学びと協働的な学びを実現するため、児童生徒1人1台端末の整備を実施</td> <td style="text-align: right;">7,261,000</td> </tr> <tr> <td>入出力支援装置の整備</td> <td>視覚や聴覚、身体等に障害のある児童生徒の障害に対応した入出力支援装置の整備を実施</td> <td style="text-align: right;">12,000</td> </tr> </tbody> </table>					事項	内容	積立金	児童生徒1人1台端末の整備	誰一人取り残すことのない、一人一人に応じた個別最適な学びと協働的な学びを実現するため、児童生徒1人1台端末の整備を実施	7,261,000	入出力支援装置の整備	視覚や聴覚、身体等に障害のある児童生徒の障害に対応した入出力支援装置の整備を実施	12,000
	事項	内容	積立金											
	児童生徒1人1台端末の整備	誰一人取り残すことのない、一人一人に応じた個別最適な学びと協働的な学びを実現するため、児童生徒1人1台端末の整備を実施	7,261,000											
入出力支援装置の整備	視覚や聴覚、身体等に障害のある児童生徒の障害に対応した入出力支援装置の整備を実施	12,000												
担当課名	ICT教育推進課 企画係 特別支援教育課 企画調整係	電話番号	075-414-5693 075-414-5834											

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	公立学校情報機器整備事業費	新規・ 継続の別	新規		
予算額	31,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	31,000	—
事業内容	<p><b>1 目的</b> 「京都府公立学校情報機器整備等基金」を財源とした府及び市町村が実施する1人1台端末及び入出力支援装置の整備に対する補助等を実施する。</p> <p><b>2 内容</b> 「京都府公立学校情報機器整備等基金」を活用し、府及び市町村に対して補助等を実施する。</p> <p>(1) 児童生徒1人1台端末の整備（24,750千円） ・補助率：2／3 ・補助額：上限5.5万円／1台×2／3 ・予備機：15%以内</p> <p>(2) 入出力支援装置の整備（6,250千円） ・補助率：10／10 (例) ・視線入力装置 ・点字ディスプレイ 等</p>				
担当課名	ICT教育推進課 企画係 特別支援教育課 企画調整係	電話番号	075-414-5693 075-414-5834		

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	令和の京都式教育指導体制推進費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	4,326,389千円		1,201,144	—	—	3,125,245
事業内容	<p><b>1 目的</b> 義務教育9年間を見通し、児童生徒や学校の実態に即して必要な教員を配置し、一人一人の児童生徒に確かな学力を定着させるとともに、新しい時代にふさわしい質の高い教育の実現を図る。</p> <p><b>2 内容</b></p> <p>(1) <b>子どものための京都式少人数教育推進費（3,821,509千円）</b> 児童生徒一人一人に応じたきめ細やかな指導を実現するため、市町村教育委員会や学校が、学校の実態や児童生徒の状況に応じた手法を選択して少人数教育を行えるよう、小学校で30人程度の学級編制、中学校で35人学級の解消が可能となる教員を配置 <b>【詳細：資料－6－1】</b></p> <p>(2) <b>小学校教科担任制の推進（504,880千円）</b> <b>拡充</b> 予測困難な社会を生き抜く力として重要な外国語や理系教育の指導体制を強化するため、理科及び英語を中心とした専科教員を配置 <b>【詳細：資料－6－2】</b></p>					
担当課名	教職員人事課 人事係 学校教育課 指導第1係		電話番号		075-414-5799 075-414-5833	

（目的  
対象  
方法等）

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	令和の京都式教育指導体制推進費 (1) 子どものための京都式少人数教育推進費		新規・ 継続の別		継 続							
	国 庫	起 債	その他	一般財源								
予算額	3, 8 2 1, 5 0 9千円		1, 046, 294	—	—	2, 775, 215						
事業内容	<p><b>1 目 的</b> 義務教育9年間を見通し、児童生徒や学校の実態に即して必要な教員を配置し、一人一人の児童生徒に確かな学力を定着させる。</p> <p><b>2 内 容</b>  <b>(1) 京の子ども・少人数教育推進費（3,516,454千円）</b>                      ○小学校3～6年生で30人程度の学級編制が可能となる教員を配置                      ○配置した定数を活用し、市町（組合）教育委員会が学校や児童生徒の状況に応じて以下から選択して実施</p> <table border="1" data-bbox="454 1041 1428 1249"> <tr> <td>少人数授業</td> <td>児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開</td> </tr> <tr> <td>ティームティーチング</td> <td>学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開</td> </tr> <tr> <td>少人数学級</td> <td>市町村の判断により、基準を下回る人数での学級を編制</td> </tr> </table> <p>○中学校少人数教育推進費として、以下が可能となる教員を配置                      ・全ての中学校で35人を超える学級規模の解消                      又は                      ・英語・数学を中心とした習熟度別授業の充実</p> <p><b>(2) 小学校低学年指導充実費（305,055千円）</b>                      ○小学校1・2年生で、2人の教員による指導を実施                      ○配置については、30人を超える学級を基本とするが、各学校の状況等に応じて弾力的に運用</p>						少人数授業	児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開	ティームティーチング	学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開	少人数学級	市町村の判断により、基準を下回る人数での学級を編制
少人数授業	児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開											
ティームティーチング	学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開											
少人数学級	市町村の判断により、基準を下回る人数での学級を編制											
担当課名	教職員人事課 人事係 学校教育課 指導第1係		電話番号	075-414-5799 075-414-5833								

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	令和の京都式教育指導体制推進費 (2) 小学校教科担任制の推進		新規・ 継続の別		継 続	
	予算額	504,880千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
			154,850	—	—	350,030
事業内容	<p><b>1 目 的</b> 小学校の教科担任制等を推進し、新しい時代にふさわしい質の高い教育の実現を図る。</p> <p><b>2 内 容</b></p> <p>(1) 小学校教科担任制の推進（292,000千円） <b>拡充</b> ○予測困難な社会を生き抜く力として重要な外国語や理系教育の指導体制を強化するため、理科を中心とした教科において、小中連携を含めた専科指導が可能となるよう教員を配置</p> <p>(2) 小学校英語教育推進教員の配置（212,880千円） ○小学校3～6年生の外国語活動及び外国語（英語）の授業において、専科指導が可能となるよう教員を配置し、小学校英語教育を推進</p>					
（目的） （対象） （方法等）						
担当課名	教職員人事課 人事係 学校教育課 指導第1係	電話番号		075-414-5799 075-414-5833		

# 令和の京都式教育指導体制推進費

(凡例：★…各事項が対象とする学年)

事項	小学校						中学校		
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生
<b>①子どものための京都式少人数教育推進費</b>									
(1) 京の子ども・少人数教育推進費			★	★	★	★	★	★	★
(2) 小学校低学年指導充実費	★	★							
<b>②小学校教科担任制の推進</b>									
(1) 小学校教科担任制の推進					★	★			
(2) 小学校英語教育推進教員の配置			★	★	★	★			

## ① (1) 京の子ども・少人数教育推進費

- ◆ 小3～6年生で30人程度の学級編制が可能となるよう教員を配置
- ◆ 以下3つから市町(組合)教育委員会が選択
  - 少人数授業**  
子どもの興味・関心や習熟の程度などによって、特定の教科で学級の枠を超えた20人程度のグループで指導
  - ティームティーチング**  
1クラスを2人の教員が協力して指導
  - 少人数学級**  
基準を下回る人数で学級を編制

## ① (2) 小学校低学年指導充実事業費

- ◆ 授業等に集中できなかつたり、教員との関わりを強く求める小学1・2年生において、2人の教員による指導を実施

## ② (1) 小学校教科担任制の推進

- ◆ 予測困難な社会を生き抜く力として重要な外国語や理系教育の指導体制を強化するため、理科を中心とした教科において、小中連携を含めた専科指導が可能となるよう教員の配置

## ② (2) 小学校英語教育推進教員の配置

- ◆ 小学校3～6年生の外国語活動及び外国語(英語)の授業において、専科指導が可能となるよう教員を配置し、小学校英語教育を推進



# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	効果の上がる学力対策事業費		新規・継続の別		継続		
	国庫	起債	その他	一般財源			
予算額	52,500千円		16,259	—	—	36,241	
事業内容  （目的 対象 方法等）	<b>1 目的</b> 児童生徒に確かな学力が身につくよう、基礎基本の徹底や個別課題に対応するための取組を充実し、学力向上に向けた実践的・効果的な支援を実施する。						
	<b>2 内容</b> （単位：千円）						
	事項	内容				事業費	
	小学生個別補充学習実施事業（ジュニア・わくわくスタディ）	学習のつまづきを解消するための補充学習を実施（教科：国語、算数等）				18,000	
	中学生個別補充学習実施事業（ふりスタ）	中学1年生段階での基礎基本の徹底や、2・3年生段階での学力の底上げと発展学習のため、補充学習を実施（教科：国語、数学等）				31,000	
	中学生読解力向上対策事業	「読む力」「書く力」を実生活で活用できる力を身に付けた生徒を育成するため、中学生を対象とした小論文グランプリ等を実施				1,000	
	教科担任制を見据えた系統的な学び推進事業	教科担任制の本格導入に伴い、小中の教科内容の系統性を踏まえた専門的な教科指導や円滑な接続など新たな教科担任制の在り方を構築				1,000	
京都府学力・学習状況調査活用事業	京都府学力・学習状況調査のデータと教員の観察を両輪とし、児童生徒一人一人の可能性を最大限に引き出し、学ぶ楽しさと意義を実感できる授業モデル及び学校モデルを創出				1,500		
計					52,500		
担当課名	学校教育課 指導第1係		電話番号	075-414-5833			

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	京都グローバル人づくり事業費		新規・継続の別		継続（一部新規）		
	国庫	起債	その他	一般財源			
予算額	460,760千円		61,250	—	—	399,510	
事業内容  （目的 対象 方法等）	<b>1 目的</b> 「聞く」、「話す」など、小・中・高校生の英語によるコミュニケーション能力の育成を図るとともに、高校生の海外留学支援などを通じて、多様な文化を理解し尊重する資質や能力を備え、国際社会で活躍できるグローバルな人材を育成する。						
	<b>2 内容</b> （単位：千円）						
	事項		内容			事業費	
	① 英語によるコミュニケーション能力の育成強化					417,780	
	小・中学校	小学校英語教育推進教員の配置	小学校3～6年生の外国語活動及び外国語（英語）の授業において、専科指導が可能となるよう教員を配置し、小学校英語教育を推進			212,880	
		英語4技能テストの実施	中学校2・3年生を対象に英語4技能テストを実施し、英語指導に活用			2,000	
	高校	英語指導助手の配置	JETプログラムを活用し、全府立高校等に英語指導助手を配置			202,900	
	② 高校生の海外留学支援等					42,580	
	府立高校生グローバルチャレンジ事業		オーストラリアアデレード市語学研修（25人） 現地高校での授業受講等の短期留学に助成			5,000	
			英国エディンバラ市語学研修（15人） 友好提携を結ぶ同市での本格的な語学短期留学に助成			3,750	
海外短期留学チャレンジ（10人） 生徒が自主的に留学先を選び、海外で将来の夢の実現に向けた短期留学に助成			2,000				
学校主催の新しい留学プログラム開発研究のための留学に助成（40人）			2,400				
目的留学の支援		民間プログラムを活用した、生徒の探究活動に係る留学費用の一部を支援			10,000		
府立高校「海外サテライト校」事業		米・豪に2～4箇月程度の中期留学を実施（11人） 現地履修科目を在籍校の履修単位として認定など安心して留学できる環境を確保			7,830		

事業内容  〔 目 的 対 象 方法等 〕	事 項		内 容	事業費
	府立高校生ハイブリッド型留学事業	対面形式とオンライン形式のハイブリッドによる異文化理解と語学の研修を実施		10,000
	府立高校生グローバル文化カフェ事業	教育旅行・観光訪日外国人との「おもてなし文化交流」を実施 (例) 英語による観光ガイド 京料理等の伝統文化共同体験 等		1,600
	③教員の指導力強化			400
	英語科教員ブラッシュアップ事業	実用英語技能検定の検定料を助成することにより、教員の英語力・指導力を強化		400
担当課名	教職員人事課 人事係 学校教育課 指導第1係 高校教育課 振興係	電話番号	075-414-5799 075-414-5833 075-414-5815	

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	府立高校生夢チャレンジ留学支援事業費	新規・継続の別		継続					
		国庫	起債	その他	一般財源				
予算額	4,000千円	—	—	4,000	—				
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p><b>1 目的</b> 経済的に困難な状況にありながらも、将来の夢の実現にチャレンジする府立高校生を支援する。</p> <p><b>2 内容</b> 低所得世帯の府立高校生を対象とした留学支援を実施</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>補助対象経費</th> <th>補助上限額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>低所得世帯の府立高校生が参加する留学への参加経費</td> <td>1人当たり60万円</td> </tr> </tbody> </table>					補助対象経費	補助上限額	低所得世帯の府立高校生が参加する留学への参加経費	1人当たり60万円
	補助対象経費	補助上限額							
低所得世帯の府立高校生が参加する留学への参加経費	1人当たり60万円								
担当課名	高校教育課 振興係	電話番号	075-414-5815						

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	夢に応えられる府立高校づくり事業費		新規・継続の別		継 続		
	国 庫	起 債	その他	一般財源			
予算額	69,207千円		7,417	－	8,215	53,575	
事業内容  （目的 対象 方法等）	<b>1 目 的</b> 生徒一人一人に応じた教育と時代の変化に対応した教育の実践により、生徒の個性や能力を最大限に伸ばし、希望進路の実現を図る。						
	<b>2 内 容</b> （単位：千円）						
	事 項	内 容				事業費	
	グローバルネットワーク京都	外国語教育に特色のある学校を対象に、国際社会に貢献できるリーダーを育成				6,727	
	スーパーサイエンスネットワーク京都	理数教育に特色のある学校をネットワーク化しながら、独創的な科学研究ができる人材を育成				6,964	
	スペシャリストネットワーク京都	職業学科設置校を対象に、現在の社会・経済構造の変化に対応する真のスペシャリストを育成				3,911	
	京都フロンティア校	各校の特色に応じたテーマに基づく先進的な取組を推進				14,650	
	コミュニティ・スクールの推進	高校における学校運営協議会制度の運営				3,992	
	数学オリンピック等チャレンジ事業	数学・科学に対する興味・関心や数学的・科学的なものの見方や考え方を培うため、京都大学等と連携してコンテスト等を実施				2,174	
	京都フレックス学園構想推進事業	府立清明・清新高校におけるきめ細やかな相談・支援体制を整備				15,846	
	ALネットワーク京都	大学等と連携した高度で先進的な学びを創出・提供し、イノベティブでグローバルな人材を育成				3,500	
スーパーサイエンスハイスクール事業	先進的な理数系教育を実施するカリキュラムを開発・実践				3,228		
教育財団等奨励金活用事業	教育財団等からの教育奨励金による指定校事業を実施				8,215		
合 計					69,207		
担当課名	高校教育課 調整係 振興係 指導第2係 高校改革推進室 高校改革係	電話番号		075-414-5846 075-414-5815 075-414-5852 075-414-5153			

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	特別支援教育充実事業費		新規・継続の別		継続	
			国庫	起債	その他	一般財源
予算額	299,733千円		—	—	—	299,733
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p><b>1 目的</b> 小・中学校の通常の学級及び府立高等学校に在籍する発達障害等により教育上特別の支援を必要とする児童生徒に対して、適切な教育的支援や支援体制の整備等を先導的に行うため、非常勤講師を配置し、特別支援教育の充実を図る。</p> <p><b>2 内容</b></p> <p>(1) <b>教員配置</b> 小・中学校の通常の学級及び府立高等学校に在籍する発達障害等により教育上特別の支援を必要とする児童生徒に対して、学校全体が組織的、体系的に取り組む体制の充実を図るため、非常勤講師を配置</p> <p>(2) <b>配置効果</b> ○特別支援教育コーディネーターの活動（教育相談や関係機関との連携等）時間の確保 ○児童生徒一人一人の指導計画・教育支援計画の作成・活用 ○一人一人の発達障害等の状況に応じた指導の推進</p>					
担当課名	教職員人事課 特別支援教育課 高校教育課	人事係 指導推進係 指導第1係	電話番号	075-414-5799 075-414-5835 075-414-5851		

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	特別支援学校職業教育等充実事業費		新規・継続の別		継続		
	国庫	起債	その他	一般財源			
予算額	24,132千円		—	—	—	24,132	
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	<b>1 目的</b> 府立特別支援学校児童生徒の職業的自立を促進し、希望進路を実現するための職業教育及び就労支援の充実を図る。						
	<b>2 内容</b> (単位：千円)						
	事項		内容			事業費	
	「ふれあい・心のステーション」事業		全府立特別支援学校が参加し、生徒自らが製作品の販売や実演を行い、府民との交流や企業への理解・啓発を図る (障害者雇用支援月間(9月)に開催)			2,566	
	京しごと技能検定の実施		外部機関等と連携した清掃や接客など4分野の技能検定試験の実施(4分野)			2,500	
	職業教育設備の整備		職業教育内容の充実に向けた作業学習用教材の新規・更新整備(木工・窯業機器等)			3,039	
高等部生徒の進路支援事業		進路担当教員が労働等関係機関と連携し、卒業後の進路決定に一層取り組めるよう非常勤講師を配置			16,027		
担当課名	教職員企画課 特別支援教育課	企画調整係 指導推進係	電話番号		075-414-5789 075-414-5835		

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	特別支援教育総合推進事業費		新規・継続の別		継続	
	25,204千円	国庫	起債	その他	一般財源	
予算額	25,204千円	8,500	—	—	16,704	
事業内容 （目的 対象 方法等）	<b>1 目的</b> 発達障害を含む障害のある子ども一人一人の教育ニーズに応じて、自立と社会参加を目指す一貫した特別支援教育を推進する。 特別支援学校における文化スポーツ活動やボランティア活動等を通して、共生社会の実現に向けた地域社会との交流及び理解啓発を推進する。					
	<b>2 内容</b> <span style="float: right;">（単位：千円）</span>					
		事項	内容			事業費
	地域支援	特別支援教育サポート拠点事業	特別支援教育の拠点となるスーパーサポートセンターにおいて、教員対象の専門的研修や専門家チーム（医師、作業療法士等）による教育相談・支援等を実施			4,016
		地域等連携推進事業	全特別支援学校に設置する地域支援センターにおいて、専任コーディネーターや巡回相談支援チーム（校医、地域福祉関係者、小中学校教員等）による教育相談・支援を府内各地で実施			3,279
	研究	特別支援教育実践研究事業	特別支援教育の推進に係る実践研究			7,000
	特別支援学校	文化スポーツ交流事業	児童生徒による芸術発表やスポーツ交流会等を通して、文化芸術及びスポーツに直接親しむ機会を創出するとともに、地域社会との交流を行う			3,688
		ボランティア活動推進事業	大学生教育ボランティアの受入れ			280
		医療的ケア体制充実事業	特別支援学校における安心・安全な医療的ケア実施体制を整備するため、医療機関等と連携した喀痰吸引等研修の開催や運営組織を設置			2,941
		コミュニティ・スクールの運営	特別支援学校での学校運営協議会制度の運営			1,000
高校	高等学校における特別支援教育の充実	病気療養（長期入院）や聴覚障害のある生徒に対して学習補助システムを活用した授業を実施			3,000	
合計					25,204	
担当課名	特別支援教育課 高校教育課	指導推進係 指導第1係	電話番号	075-414-5835 075-414-5851		



# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

健康福祉部・教育委員会

事業名	医療的ケア児支援強化事業費		新規・継続の別		継 続													
	国 庫	起 債	その他	一般財源														
予算額	58,485千円		21,792	—	5,500	31,193												
事業内容  （目的 対象 方法等）	<b>1 趣 旨</b> 医療的ケア児及びその家族への負担軽減のため、医療的ケア児等支援センターの運営や府立特別支援学校における通学時の支援を実施																	
	<b>2 事業内容</b> （単位：千円）																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療的ケア児等支援体制整備事業費（①） <b>拡充</b></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府医療的ケア児等支援センターにおいて、医療的ケア児や家族等からの相談に対して看護職等が助言、支援を実施</li> <li>・医療的ケア児等コーディネーターに対する事例検討会等を実施</li> <li>・当事者団体と連携し、家族等への相談対応や情報発信を実施</li> <li>・基本情報調査結果の課題を踏まえた広域や圏域単位での検討会等を開催</li> </ul> </td> <td>16,985</td> </tr> <tr> <td>在宅療養児支援事業（周産期医療対策費）（②）</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅療養児を支える医療関係者への研修の実施</li> <li>・地域の小児在宅支援に係る多職種連携を推進するための研修の実施</li> </ul> </td> <td>3,500</td> </tr> <tr> <td>特別支援学校医療的ケア安心サポート事業費（③）</td> <td>府立特別支援学校における医療的ケアが必要な児童生徒の通学時の安全を確保するため、福祉タクシーの利用に対する助成や看護師配置等に要する支援を実施</td> <td>38,000</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	内 容	予算額	医療的ケア児等支援体制整備事業費（①） <b>拡充</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府医療的ケア児等支援センターにおいて、医療的ケア児や家族等からの相談に対して看護職等が助言、支援を実施</li> <li>・医療的ケア児等コーディネーターに対する事例検討会等を実施</li> <li>・当事者団体と連携し、家族等への相談対応や情報発信を実施</li> <li>・基本情報調査結果の課題を踏まえた広域や圏域単位での検討会等を開催</li> </ul>	16,985	在宅療養児支援事業（周産期医療対策費）（②）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅療養児を支える医療関係者への研修の実施</li> <li>・地域の小児在宅支援に係る多職種連携を推進するための研修の実施</li> </ul>	3,500	特別支援学校医療的ケア安心サポート事業費（③）	府立特別支援学校における医療的ケアが必要な児童生徒の通学時の安全を確保するため、福祉タクシーの利用に対する助成や看護師配置等に要する支援を実施	38,000
	区 分	内 容	予算額															
医療的ケア児等支援体制整備事業費（①） <b>拡充</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府医療的ケア児等支援センターにおいて、医療的ケア児や家族等からの相談に対して看護職等が助言、支援を実施</li> <li>・医療的ケア児等コーディネーターに対する事例検討会等を実施</li> <li>・当事者団体と連携し、家族等への相談対応や情報発信を実施</li> <li>・基本情報調査結果の課題を踏まえた広域や圏域単位での検討会等を開催</li> </ul>	16,985																
在宅療養児支援事業（周産期医療対策費）（②）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅療養児を支える医療関係者への研修の実施</li> <li>・地域の小児在宅支援に係る多職種連携を推進するための研修の実施</li> </ul>	3,500																
特別支援学校医療的ケア安心サポート事業費（③）	府立特別支援学校における医療的ケアが必要な児童生徒の通学時の安全を確保するため、福祉タクシーの利用に対する助成や看護師配置等に要する支援を実施	38,000																
担当課名	①障害者支援課	福祉サービス・障害児支援係	電話番号	075-414-4633														
	②こども・青少年総合対策室	母子保健係		075-414-4727														
	③特別支援教育課	指導推進係		075-414-5835														

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

文化生活的部・健康福祉部・教育委員会

事業名	幼児教育の質向上・課題解決事業費		新規・継続の別		継 続										
	8,000千円	国 庫	起 債	その他	一般財源										
予算額			4,000	—	—	4,000									
事業内容  〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p><b>1 目 的</b> 京都府の幼児教育推進の拠点として設置した京都府幼児教育センターを中心に、幼児教育の質の向上や、小学校教育への円滑な接続を図る。</p> <p><b>2 内 容</b> (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幼児教育の推進</td> <td>幼児教育関係機関と連携し、円滑な幼小接続に向けたカリキュラムの充実や効果的な幼児教育の在り方を研究するなど、幼児教育の質の向上を図る。</td> <td>1,248</td> </tr> <tr> <td>幼児教育アドバイザーの配置</td> <td>幼児教育の専門的な知見や豊富な実践経験を有する幼児教育アドバイザーを配置し、幼児教育・保育施設への巡回助言や研修を行う。</td> <td>6,752</td> </tr> </tbody> </table>						事 項	内 容	事業費	幼児教育の推進	幼児教育関係機関と連携し、円滑な幼小接続に向けたカリキュラムの充実や効果的な幼児教育の在り方を研究するなど、幼児教育の質の向上を図る。	1,248	幼児教育アドバイザーの配置	幼児教育の専門的な知見や豊富な実践経験を有する幼児教育アドバイザーを配置し、幼児教育・保育施設への巡回助言や研修を行う。	6,752
	事 項	内 容	事業費												
	幼児教育の推進	幼児教育関係機関と連携し、円滑な幼小接続に向けたカリキュラムの充実や効果的な幼児教育の在り方を研究するなど、幼児教育の質の向上を図る。	1,248												
幼児教育アドバイザーの配置	幼児教育の専門的な知見や豊富な実践経験を有する幼児教育アドバイザーを配置し、幼児教育・保育施設への巡回助言や研修を行う。	6,752													
担当課名	学校教育課 幼児教育推進係 文教課 幼稚園・専修学校係 こども・青少年総合対策室 保育・子育て支援係	電話番号	075-414-5672 075-414-4518 075-414-4591												

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

文化生活的部・教育委員会

事業名	いじめ防止・不登校支援等総合推進事業費		新規・継続の別		継続（一部新規）		
	国庫	起債	その他	一般財源			
予算額	708,487千円		240,274	—	—	468,213	
事業内容  （目的 対象 方法等）	1 目的 学校等における問題の早期発見・早期対応、児童生徒・保護者からの相談への対応など、いじめ、不登校、問題行動等に対する総合的なサポート体制の充実を図る。						
	2 内容  (単位：千円)						
	事項		内容			事業費	
	○未然防止から早期解消に向けて					1,000	
	不登校・いじめ等未然防止・早期解消支援チームの派遣 ②	専門家等によるチームを学校に派遣し、外部的視点から対応状況の点検や解決に向けた調整を行うとともに、教育活動の支援を実施			1,000	教	
	○早期発見・相談体制					660,346	
	スクールカウンセラーの配置・派遣 拡充 ②、③	臨床心理士による児童生徒・保護者、教職員へのカウンセリング			357,324	教	
	京都市「学力向上教育サポーター」事業（まなび・生活アドバイザーの配置・派遣） ②	福祉関係機関等との連携により、困難を抱える児童生徒や家庭に対して支援を実施			189,984	教	
	心の居場所サポーターの配置 ②	相談室等で相談・学習支援を行うため心の居場所サポーターを配置			67,165	教	
	24時間電話相談等の実施 ②、④	24時間電話相談、トータルアドバイスセンター教育相談、不登校相談ダイヤル、家庭教育相談等の実施			29,682	教	
	SNSを活用した相談体制の構築 ①、②	公立・私立の中学生・高校生を対象に、SNSを活用した相談事業を京都市と協働で実施			11,691	文教	
	京都府私学修学支援相談センターへの支援 ①	いじめ問題等の解決を促進するため、私立学校が共同設置する相談機関へ助成			4,500	文	
	○早期解決に向けた対応					—	
	生徒指導緊急指導教員の配置	いじめ、虐待、暴力行為等の課題が生じている学校に緊急に教員（非常勤講師）を配置し、学校体制を強化			—	教	
	○重大事案への対応					2,000	
学校問題対策チームの設置 ③	いじめや虐待等の重大事案に対して、法律や心理学等の専門家を中核としたチームを事務局に設置			2,000	教		

事業内容 （目的 対象 方法等）	事 項		内 容		事業費	文教
	○組織の設置					
	いじめ対応のための附属機関等の設置 ①、③		いじめ防止対策推進法に規定する調査審議の実施及び重大事態の調査を実施する附属機関等を設置		1,243	教
	○不登校対策の充実				43,898	
	不登校児童生徒支援システムの構築 ②		校内に教室以外の居場所を設けることで、教室に入りづらい・休みがちな児童生徒個々の状況を見立て、個に応じた学習支援・相談と小・中を通した切れ目のない支援を実施		—	教
	不登校児童生徒支援拠点整備事業 ②		市町村の教育支援センターにスクールカウンセラー等の専門家の配置等を行い、不登校児童生徒支援の拠点として機能を拡充		18,974	教
	フリースクール連携推進事業 ②		府認定フリースクールが実施する、学校と連携した教育活動へ助成		3,000	教 教
	1人1台端末を活用した「心の健康観察」の導入推進 新規 ②		アプリ等や専門家の支援を活用し、心や体調の変化の早期発見及び早期支援を推進		8,224	教
	教育支援センターの総合的拠点機能形成 拡充 ②		学校内外で相談・指導等を受けていない不登校児童生徒に支援を届けるため、教育支援センターのアウトリーチ機能等の体制を強化		12,776	教
	ふれあい宿泊学習の実施 ④				924	教
	合 計				708,487	
担当課名	① 文教課 ② 学校教育課 ③ 高校教育課 ④ 社会教育課	小・中・高校係 指導第2係 指導第1係 社会教育主事	電話番号	075-414-4517 075-414-5840 075-414-5851 075-414-5885		

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

文化生活的部・教育委員会

事業名	京のジュニアスポーツアカデミー構想 推進事業費		新規・ 継続の別		継 続	
	86,293千円	国 庫	起 債	その他	一般財源	
予算額		12,992	—	23,850	49,451	
事業内容  〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	1 目 的 少子化の中でも、将来にわたりすべての子どもたちがやりたいスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる機会の確保に向けた施策を推進					
	2 内 容 (単位：千円)					
	事 項		内 容		事業費	
	○京のジュニアスポーツアカデミー構想推進事業				1,000	
	京のジュニアスポーツアカデミー構想推進に向けた調査検討事業【①】	すべての子どもたちがやりたいスポーツに親しむことができる環境の構築に向け、検討会議の開催や民間スポーツ団体等へのヒアリングを実施		1,000		
	○部活動活性化体制構築推進事業				85,293	
	地域部活動推進事業【②③】 <b>拡充</b>	地域で部活動を担うための人材や運営団体の確保等の課題を整理するため、実証事業を実施		23,850		
	競技団体ブラン チクラブ推進事 業【③】	選手の発掘・育成・強化に向け競技団体が推薦するジュニア強化の拠点となるクラブへの支援を実施		10,000		
	開放型地域クラ ブ設置普及事業 【③】	府立学校を拠点とする開放型地域クラブを創設		1,000		
	京都式「部活動 サポート」事業 【②③】 <b>拡充</b>	部活動の支援のため、部活動指導員を中学校及び府立学校に配置		50,443		
担当課名	① スポーツ振興課 交流推進係 ② 学校教育課 企画振興係 ③ 保健体育課 企画調整係	電話番号		075-414-5144 075-414-5831 075-414-5861		

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	京のアスリート・ゴールドプラン 推進事業費		新規・ 継続の別		継 続	
	182,920千円	国 庫	起 債	その他	一般財源	
予算額	182,920千円	—	—	8,000	174,920	
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<b>1 目 的</b> 競技人口の拡大・普及からトップアスリートの育成まで、各段階における京都ゆかりのスポーツ選手を育て、府内の競技力向上を図る。					
	<b>2 内 容</b> (単位：千円)					
	事 項		概 要			
	■競技人口の拡大・普及 (30,400千円)					
	競技団体ブランチュ ラブ推進支援	競技団体が推薦するジュニア強化の拠点となるクラブを対象に、選手の発掘・育成・強化という一貫指導の整備とその活性化を支援				
	スポーツディスカバ リー支援	トップアスリートによる講演会や実技講習会を通してジュニア選手が自らの最適な種目を発見するきっかけを設け、将来のメダル獲得の可能性を拡大				
	■国スポ選手強化と8位以内入賞 (133,400千円)					
	合宿・強化練習支援	府内の競技団体への年間を通じた合宿、強化練習に関わる経費を支援				
	京とアスをつなぐ応 援サポート事業	企業が支える社会人選手の活動経費の一部を補助することにより選手を育成・強化				
	■国際大会への出場と活躍 (17,250千円)					
	京のメダリスト創生	国内トップレベルの競技力を有し、将来、オリンピック等でのメダル獲得の可能性のある選手等を支援				
	タレント発掘・育成	各種プログラムを実施することにより、国際大会でのメダル獲得を目指すジュニア選手を発掘・育成				
	■府競技力向上対策本部主導事業 (1,870千円)					
	国スポ推進大会、総 会・ヘッドコーチ会 議等	国民スポーツ大会に向けた「チーム京都」編成を目的とした推進大会の開催や、各競技団体の強化施策の核となるヘッドコーチ等を対象とした競技力向上に係る研修会等を開催				
	スポーツ医・科学サ ポート支援	選手の自己の健康管理等の資質を高め、効果的な強化活動を実施				
担当課名	保健体育課 スポーツ振興係	電話番号	075-414-5864			

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	高校生等修学支援事業費		新規・継続の別		継続		
	国庫	起債	その他	一般財源			
予算額	4,829,683千円		3,602,563	—	1,227,120	—	
事業内容  （目的 対象 方法等）	<b>1 目的</b> 教育の機会均等を図るため、修学資金や就学支援金などにより高校生の修学を支援する。						
	<b>2 内容</b> （単位：千円）						
		事 項	内 容			事業費	
		高等学校等修学資金貸与	修学金（月額、上限）			768,355	
			国公立	自宅通学	18,000円		
				自宅外通学	23,000円		
			私立	自宅通学	30,000円		
				自宅外通学	35,000円		
			修学支度金（入学一時金、定額）				
			国公立	50,000円			
	私立	250,000円					
	公立高校就学支援金	所得基準未満の世帯に対し、就学支援金により授業料を実質無償化			3,393,383		
	奨学のための給付金 <b>拡充</b>	低所得世帯に対して、授業料以外の教育費を給付（オンライン学習に必要な通信費相当額を含む） （国公立高校等）32,300～143,700円／年			644,862		
	高等学校生徒通学費補助	多額の通学費を要する生徒の保護者負担を軽減するための補助			8,000		
	定通修学奨励金貸与	定時制・通信制課程に通う生徒への修学奨励金の貸与			9,991		
	定通教科書等補助	定時制・通信制課程に通う生徒への教科書購入費の補助			3,310		
	「学び直し」応援事業	高校等中途退学者の学び直しに係る授業料を支援			1,782		
	合 計				4,829,683		
担当課名	高校教育課 修学支援係		電話番号	075-414-5055			

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	教員人材確保・資質向上事業費		新規・ 継続の別	継続 (一部新規)		
予算額	24,210千円 〈債務負担行為限度額 31,000千円〉		国庫	起債	その他	一般財源
			4,000	—	—	20,210
事業内容  (目的 対象 方法等)	<b>1 目的</b> 教員不足解消のため、潜在教員等に対し学校現場への新たな入職ルート を創出するとともに、日本学生支援機構の奨学金の返還金を一部補助する ことで教員志願者を確保する。加えて、複雑化・多様化する教育課題に適 切に対応するため、教員の資質能力向上のための取組を実施する。					
	<b>2 内容</b> (単位：千円)					
		事 項	内 容		事業費	
		教員人材確保 強化事業 <b>新規</b>	・教職経験のない教員免許保有者や教職離 職者である潜在教員（ペーパーティーチ ャー）に対し、リスキングの観点に基 づく研修を実施 ・全国規模の教員確保に向けた広報 ・将来教員を目指す高校生等や既卒社会人 を対象に大規模セミナーを開催		12,000	
		集まれ未来の 教員サポート 事業	優秀な教員を確保するため、教員志願者を 対象とした教員としての実践力を養成す る総合的かつ体系的なプログラムを実施		810	
		北部地域教員 確保奨学金緊 急支援事業	北部地域において教諭として就業する者 のうち、条件を満たした者に対し、奨学金 の返還金を一部補助		1,000 〈債務負担行為 限度額 31,000〉	
	教員の資質能 力向上事業	社会の急激な変化を見据えた様々な教育 改革を推進し、複雑化・多様化する教育課 題に適切に対応するため、これからの学校 教育を担う教員の資質能力向上に向けた 研修を実施		10,400		
担当課名	教職員人事課 人事係 教職員人材育成係		電話番号	075-414-5803 075-414-5784		



# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	教職員の働き方改革推進費		新規・継続の別		継続（一部新規）	
	国庫	起債	その他	一般財源		
事業額	1,468,518千円		440,390	—	—	1,028,128
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<b>1 目的</b> 教育の質を高めるため、教職員の意識改革を行うとともに、外部人材の活用などにより、教員が授業や授業準備等に集中できる環境を構築する。					
	<b>2 内容</b> (単位：千円)					
	事項	内容		事業費		
	小学校教科担任制専科教員の配置 <b>拡充</b>	理科を中心とした教科において、専科指導が可能となるよう教員を配置		292,000		
	小学校英語教育推進教員の配置	小学校3～6年生の外国語活動及び外国語（英語）の授業において、専科指導が可能となるよう教員を配置		212,880		
	教員業務支援員の配置	教員の事務作業等の補助のため、小・中・高校・特別支援学校全校に配置		260,000		
	スクールカウンセラーの配置・派遣 <b>拡充</b>	学校に配置・派遣し、教育相談体制を構築		357,324		
	まなび・生活アドバイザーの配置・派遣	学校に配置・派遣し、学校と福祉関係機関等との連携体制を構築		189,984		
	心の居場所サポーター	相談室等で相談・学習支援を行うための心の居場所サポーターを設置		67,165		
	「子育て—教育」コンシェルジュの設置 <b>新規</b>	子育て—教育相談体制の充実に向け、法律専門家や教員OBからなる専門家チームを設置		5,000		
情報通信技術支援員の配置	学校における日常的なICT機器の操作支援等のため、外部人材の配置により支援体制を整備		33,722			
京都市「部活動サポート事業」 <b>拡充</b>	地域と連携した部活動の推進に向けた体制整備のため、府内公立学校に部活動指導員を配置		50,443			
担当課名	教職員企画課 教職員人事課 学校教育課 高校教育課 保健体育課	サービス・安全衛生係 人事係 指導第2係 指導第1係 学校体育係	電話番号	075-414-5802 075-414-5799 075-414-5840 075-414-5851 075-414-5875		

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	府立学校施設整備費		新規・継続の別		継 続	
	4,707,028千円 〈債務負担行為限度額 7,999,000千円〉	国庫	起債	その他	一般財源	
事業内容	1 府立学校教育環境整備事業費 【詳細：資料-22-1】		1,800,000千円			
<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">                     目的 対象 方法等                 </div>	2 学校施設長寿命化推進費 学校施設の計画的な改修による長寿命化の推進		1,182,453千円 〈債務負担行為限度額 460,000千円〉			
	3 老朽校舎等改修費等 老朽化した学校施設の改修工事等を実施		672,122千円			
	4 向日が丘支援学校校舎等整備費 【詳細：資料-22-2】		646,545千円 〈債務負担行為限度額 7,539,000千円〉			
	5 特別支援学校児童生徒増対策費 児童生徒が急増する特別支援学校において普通教室を増設		405,908千円			
	担当課名	管理課 特別支援教育課	管理係 企画調整係	電話番号	075-414-5768 075-414-5834	

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	府立学校教育環境整備事業費		新規・継続の別		継続									
	国庫	起債	その他	一般財源										
予算額	1,800,000千円		—	1,800,000	—	—								
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p><b>1 目的</b> 府立学校の老朽化が進んだ空調設備の更新ペースを大幅に改善し、近年の猛暑にも対応できる、安心・安全な教育環境を整備する。</p> <p>&lt;更新ペース&gt; 従前：3校程度／年 → R5～：20校程度／年</p> <p><b>2 内容</b> 普通教室、特別教室等に設置されている空調設備について、耐用年数（設置後13年）を超過したものを更新する。</p> <p><b>3 概要</b> (1)事業期間：令和5年度から3か年（令和6年度：2年目） (2)整備手法：工事請負形式 (3)工事内容：室内機・室外機の更新 (4)実施計画：府立学校63校</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td>R5</td> <td>R6</td> <td>R7</td> </tr> <tr> <td>実施校</td> <td>24</td> <td>20</td> <td>19</td> </tr> </table>							R5	R6	R7	実施校	24	20	19
		R5	R6	R7										
実施校	24	20	19											
担当課名	管理課	管理係	電話番号	075-414-5768										

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	向日が丘支援学校校舎等整備費		新規・ 継続の別	継 続																												
予算額	646,545千円 〈債務負担行為限度額7,539,000千円〉		国庫	起債	その他	一般財源																										
			65,000	364,000	—	217,545																										
事業内容  （目的 対象 方法等）	<p><b>1 目 的</b> 教育と福祉の総合的な連携による切れ目のない支援や教育環境の実現に向けて、長岡京市の共生型福祉施設構想と連携し、「向日が丘支援学校改築基本構想」に基づき校舎等を全面改築する。</p> <p><b>2 内 容</b> 向日が丘支援学校の解体工事及び埋蔵文化財調査を行った後、建設工事を行う。</p> <p><b>3 概 要</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年次計画</th> <th>概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R元</td> <td>基本構想策定、用地測量</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>基本・実施設計</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>基本・実施設計、仮設校舎改修実施設計</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>解体実施設計、仮設校舎改修工事</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>仮設校舎改修工事、仮設校舎利用 解体工事、埋蔵文化財調査</td> </tr> <tr> <td><b>R6</b></td> <td><b>解体工事、埋蔵文化財調査、建設工事</b></td> </tr> <tr> <td>R7</td> <td>建設工事</td> </tr> <tr> <td>R8</td> <td>建設工事</td> </tr> </tbody> </table> <p>(参考) 向日が丘支援学校 概要</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>開校年度</td> <td>昭和42年4月</td> </tr> <tr> <td>障害種別</td> <td>知的障害、肢体不自由</td> </tr> <tr> <td>設置部</td> <td>小学部、中学部、高等部（普通科）</td> </tr> <tr> <td>校 区</td> <td>向日市・長岡京市・大山崎町</td> </tr> </tbody> </table>						年次計画	概 要	R元	基本構想策定、用地測量	R2	基本・実施設計	R3	基本・実施設計、仮設校舎改修実施設計	R4	解体実施設計、仮設校舎改修工事	R5	仮設校舎改修工事、仮設校舎利用 解体工事、埋蔵文化財調査	<b>R6</b>	<b>解体工事、埋蔵文化財調査、建設工事</b>	R7	建設工事	R8	建設工事	開校年度	昭和42年4月	障害種別	知的障害、肢体不自由	設置部	小学部、中学部、高等部（普通科）	校 区	向日市・長岡京市・大山崎町
	年次計画	概 要																														
	R元	基本構想策定、用地測量																														
	R2	基本・実施設計																														
	R3	基本・実施設計、仮設校舎改修実施設計																														
	R4	解体実施設計、仮設校舎改修工事																														
	R5	仮設校舎改修工事、仮設校舎利用 解体工事、埋蔵文化財調査																														
	<b>R6</b>	<b>解体工事、埋蔵文化財調査、建設工事</b>																														
	R7	建設工事																														
	R8	建設工事																														
開校年度	昭和42年4月																															
障害種別	知的障害、肢体不自由																															
設置部	小学部、中学部、高等部（普通科）																															
校 区	向日市・長岡京市・大山崎町																															
担当課名	管理課 特別支援教育課	管理係 企画調整係	電話番号	075-414-5768 075-414-5834																												

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	子どものための地域連携事業費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	55,107千円		26,946	—	—	28,161
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p><b>1 目的</b> 幅広い地域住民や地域の多様な機関・団体等の参画を得て、地域社会全体で子どもの成長を支える様々な地域学校協働活動の統合・ネットワーク化の推進を図る。</p> <p><b>2 内容</b></p> <p><u>(1) 市町村実施事業（補助事業）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学校における働き方改革を踏まえた活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校時の見守り</li> <li>・学校行事補助</li> <li>・児童生徒の休み時間における対応</li> <li>・校内清掃指導 等</li> </ul> </li> <li>○地域における学習支援・体験活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後等の体験活動・学習活動（京のまなび教室）</li> <li>・様々な課題を抱える中学生等を対象とした地域住民の協力による学習支援（地域未来塾）</li> <li>・土曜日等に地域の企業、団体等の協力を得て行う教育活動</li> <li>・郷土学習 等</li> </ul> </li> </ul> <p><u>(2) 府実施事業</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域学校協働活動推進委員会の開催 地域社会で子どもをはぐくむ事業の効果的な推進方策を検討</li> <li>○地域学校協働活動推進員養成・スキルアップ講座等の実施 地域学校協働本部とコミュニティ・スクールが一体となって連携・協働の取組を推進する体制づくりの中心的役割を担う、地域学校協働活動推進員の養成講座等を開催</li> </ul>					
担当課名	社会教育課 企画振興係 社会教育主事		電話番号	075-414-5883 075-414-5889		

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	家庭教育支援事業費		新規・継続の別		継続		
	国庫	起債	その他	一般財源			
予算額	5,130千円		2,155	—	—	2,975	
事業内容 （目的 対象 方法等）	<b>1 目的</b> 家庭教育はすべての教育の出発点であり、保護者が自信を持ち安心して子どもの教育にかかわれるよう、福祉や地域社会等と連携し、家庭教育を支援する。						
	<b>2 内容</b> （単位：千円）						
	事 項		内 容			事業費	
	地域で支える家庭教育支援事業					4,190	
	家庭教育アドバイザーの配置		子育てピア（子育て世代包括支援センター）等と連携し、家庭教育に悩みや不安を抱える家庭への訪問など、就学前から就学後にわたって切れ目のない支援を実施			1,868	
	家庭教育支援基盤構築事業		家庭教育に関する情報や保護者向けの学習機会の提供、地域での相談活動、府家庭教育支援協議会の設置、指導者等研修を実施			2,322	
	保護者のための学習活動支援事業		家庭教育に関する学習資料を作成し、保護者の活動を支援			540	
	少年非行防止対策事業		インターネットやSNSにおけるいじめ、薬物乱用などの現代的課題について、PTA等と連携した研修会を実施			400	
			合 計			5,130	
	担当課名	社会教育課 企画振興係 社会教育主事		電話番号		075-414-5883 075-414-5885	

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	高校生伝統文化事業費		新規・継続の別		継続 (一部新規)													
	国庫	起債	その他	一般財源														
予算額	15,076千円		—	—	—	15,076												
事業内容  （目的 対象 方法等）	<p><b>1 目的</b> 日本・郷土の伝統文化を尊重する態度の育成にあたり、京都府にゆかりの深い茶道や華道、古典など様々な有形・無形の文化に関する学習に取り組み、伝統文化への関心を高めるとともに、豊かに生きる力をはぐくむ。</p> <p><b>2 内容</b> 茶道・華道・古典などの文化に関する学習を通して、伝統文化を尊重する態度を育成する。 ○京都の伝統と文化を守り、受け継ぎ、新たな文化を創造する心の育成 ○礼儀作法を通じての、規範意識や社会性の育成 ○人を思いやり、尊重する心の育成 ○豊かな感性、情緒の育成 ○優れた価値を有する古典に親しむ心と態度の育成</p> <p style="text-align: right;">（単位：千円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>茶道・華道・古典を通して伝統文化を学習</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>■茶道 原則として全府立高校で実施</li> <li>■華道 府立高校 20校程度で実施</li> <li>■古典 府立高校 20校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等)</li> </ul> </td> <td>10,403</td> </tr> <tr> <td>京の文化継承・価値創造推進校</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>■地域文化のフィールドワーク</li> <li>■ユネスコ無形文化遺産に登録された和食について学ぶ授業</li> <li>■京野菜を使った新しいレシピの提案</li> </ul> </td> <td>3,673</td> </tr> <tr> <td>「古典の日」普及啓発促進事業 <b>新規</b></td> <td>■「古典の日」をテーマに、著名な文化人を招いた講演会や生徒の取組発表会を実施</td> <td>1,000</td> </tr> </tbody> </table>						事項	内容	事業費	茶道・華道・古典を通して伝統文化を学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>■茶道 原則として全府立高校で実施</li> <li>■華道 府立高校 20校程度で実施</li> <li>■古典 府立高校 20校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等)</li> </ul>	10,403	京の文化継承・価値創造推進校	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域文化のフィールドワーク</li> <li>■ユネスコ無形文化遺産に登録された和食について学ぶ授業</li> <li>■京野菜を使った新しいレシピの提案</li> </ul>	3,673	「古典の日」普及啓発促進事業 <b>新規</b>	■「古典の日」をテーマに、著名な文化人を招いた講演会や生徒の取組発表会を実施	1,000
	事項	内容	事業費															
茶道・華道・古典を通して伝統文化を学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>■茶道 原則として全府立高校で実施</li> <li>■華道 府立高校 20校程度で実施</li> <li>■古典 府立高校 20校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等)</li> </ul>	10,403																
京の文化継承・価値創造推進校	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域文化のフィールドワーク</li> <li>■ユネスコ無形文化遺産に登録された和食について学ぶ授業</li> <li>■京野菜を使った新しいレシピの提案</li> </ul>	3,673																
「古典の日」普及啓発促進事業 <b>新規</b>	■「古典の日」をテーマに、著名な文化人を招いた講演会や生徒の取組発表会を実施	1,000																
担当課名	高校教育課 指導第2係	電話番号	075-414-5852															

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	丹後郷土資料館整備推進費		新規・ 継続の別	継 続											
予算額	149,000千円 〈債務負担行為限度額130,000千円〉	国庫	起債	その他	一般財源										
		1,000	117,000	—	31,000										
事業内容	<p><b>1 目 的</b> 丹後郷土資料館について、丹後地域の歴史文化の探訪・観光の拠点施設となる博物館を目指し、リニューアル整備を実施する。</p> <p><b>2 内 容</b> (1) 現資料館（本館）の改修及び新館新設の実施設計 (2) 収蔵庫の新設工事 (3) 多様な専門家や地元と連携し、機能面や運営面の強化に向けた検討</p> <p><b>3 スケジュール（予定）</b> 令和6年度 : 本館・新館実施設計 収蔵庫新設工事（～R7） 令和6年度中～ : 本館改修・新館新設工事（～R8） 令和8年度 : リニューアルオープン</p> <p>（参考）府立丹後郷土資料館の概要</p> <table border="1"> <tr> <td>開設年月日</td> <td>昭和45年10月1日</td> </tr> <tr> <td>所在地</td> <td>宮津市字国分小字天王山</td> </tr> <tr> <td>敷地面積</td> <td>27,209㎡（史跡丹後国分寺跡、旧永島家住宅を含む。）</td> </tr> <tr> <td>建物面積</td> <td>1,659㎡（うち展示面積364㎡） 215㎡（旧永島家住宅）</td> </tr> <tr> <td>概 要</td> <td>○歴史・考古・民俗資料や美術工芸品を調査・研究・保存・展示 ○敷地内にある史跡丹後国分寺跡と特別名勝天橋立を臨む景勝地であり、近隣には成相寺や籠<sup>なりあいじ</sup>神社<sup>この</sup>が所在</td> </tr> </table>					開設年月日	昭和45年10月1日	所在地	宮津市字国分小字天王山	敷地面積	27,209㎡（史跡丹後国分寺跡、旧永島家住宅を含む。）	建物面積	1,659㎡（うち展示面積364㎡） 215㎡（旧永島家住宅）	概 要	○歴史・考古・民俗資料や美術工芸品を調査・研究・保存・展示 ○敷地内にある史跡丹後国分寺跡と特別名勝天橋立を臨む景勝地であり、近隣には成相寺や籠 <sup>なりあいじ</sup> 神社 <sup>この</sup> が所在
開設年月日	昭和45年10月1日														
所在地	宮津市字国分小字天王山														
敷地面積	27,209㎡（史跡丹後国分寺跡、旧永島家住宅を含む。）														
建物面積	1,659㎡（うち展示面積364㎡） 215㎡（旧永島家住宅）														
概 要	○歴史・考古・民俗資料や美術工芸品を調査・研究・保存・展示 ○敷地内にある史跡丹後国分寺跡と特別名勝天橋立を臨む景勝地であり、近隣には成相寺や籠 <sup>なりあいじ</sup> 神社 <sup>この</sup> が所在														
（目的） （対象） （方法等）															
担当課名	文化財保護課 企画調整係	電話番号	075-414-5896												



# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	京の史跡・歴史遺産活用整備事業費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	22,177千円		10,000	—	—	12,177
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p><b>1 目的</b> 現在の国の礎となった「恭仁宮」（国指定史跡）を、広く知り・触れるための環境整備や、府南部地域振興の拠点とするための検討を実施する。</p> <p><b>2 内容</b></p> <p><b>（1）恭仁宮の活用整備にむけた検討</b> 府南部地域の歴史文化・観光拠点となる魅力ある活用整備の内容を「恭仁宮活用整備検討協議会」で検討</p> <p><b>（2）特別史跡昇格の実現にむけた調査</b> 特別史跡昇格に向け、これまでの調査結果の総括を行うとともに、継続的に調査や分析を実施</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>&lt;参考：恭仁宮の概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木津川市加茂町の国道163号線沿いに所在</li> <li>・奈良時代の3年間余り（740～744年）、日本の首都として平城京から遷都され、平城宮の中心建物である大極殿などをそのまま移築して建設</li> <li>・聖武天皇が、墾田永年私財法（743年）や国分寺建立の詔（741年）を發布された地</li> </ul> </div>					
担当課名	文化財保護課 記念物係		電話番号	075-414-5903		

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

商工労働観光部・教育委員会

事業名	文化財保存活用支援事業費		新規・継続の別		継 続																
	国 庫	起 債	その他	一般財源																	
予算額	162,840千円		4,000	130,000	—	28,840															
事業内容  （目的 対象 方法等）	<p><b>1 目 的</b> 文化財の「保存」と「活用」の両輪により府内文化財を後世に継承するため、府内文化財の修理等に対する助成や文化・観光と連携した文化財の活用を支援する取組等を実施する。</p> <p><b>2 内 容</b> <span style="float: right;">（単位：千円）</span></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;"></th> <th style="width: 30%;">事 項</th> <th style="width: 30%;">内 容</th> <th style="width: 20%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">文化財活用支援事業費</td> <td>文化財保存活用調査【②】</td> <td>指定・登録・暫定登録等による保存の促進や活用に向けた検討のため、未指定文化財も含む府内文化財の調査等を実施</td> <td style="text-align: center;">6,340</td> </tr> <tr> <td>文化財等を活用した観光誘客等【①・②】</td> <td>・旅行会社やメディア等と構築したネットワークを活用し、文化資源等の文化観光に係る情報を発信 ・国宝・重要文化財修理現場の公開</td> <td style="text-align: center;">11,500</td> </tr> <tr> <td>府指定文化財等保存修理事業費</td> <td>府指定文化財等保存修理事業【②】</td> <td>「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対して助成</td> <td style="text-align: center;">145,000</td> </tr> </tbody> </table>							事 項	内 容	事業費	文化財活用支援事業費	文化財保存活用調査【②】	指定・登録・暫定登録等による保存の促進や活用に向けた検討のため、未指定文化財も含む府内文化財の調査等を実施	6,340	文化財等を活用した観光誘客等【①・②】	・旅行会社やメディア等と構築したネットワークを活用し、文化資源等の文化観光に係る情報を発信 ・国宝・重要文化財修理現場の公開	11,500	府指定文化財等保存修理事業費	府指定文化財等保存修理事業【②】	「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対して助成	145,000
		事 項	内 容	事業費																	
	文化財活用支援事業費	文化財保存活用調査【②】	指定・登録・暫定登録等による保存の促進や活用に向けた検討のため、未指定文化財も含む府内文化財の調査等を実施	6,340																	
		文化財等を活用した観光誘客等【①・②】	・旅行会社やメディア等と構築したネットワークを活用し、文化資源等の文化観光に係る情報を発信 ・国宝・重要文化財修理現場の公開	11,500																	
府指定文化財等保存修理事業費	府指定文化財等保存修理事業【②】	「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対して助成	145,000																		
担当課名	① 観光室 ② 文化財保護課	地域観光振興係 企画調整係	電話番号	075-414-4841 075-414-5896																	

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

文化生活部・教育委員会

事業名	文化財保護強化事業費		新規・継続の別		継 続									
			国 庫	起 債	その他	一般財源								
予算額	210,000千円		—	188,000	—	22,000								
事業内容  〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<b>1 目 的</b> 府内の貴重な文化財を災害破損・流出防止等の観点から早期保護を図るため、文化財等の保存修理や防犯・防災対策としての整備に対する助成等を実施する。													
	<b>2 内 容</b> (単位：千円)													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>府指定文化財等 保存修理事業費 【②】</td> <td>「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対する助成</td> <td>145,000</td> </tr> <tr> <td>未指定文化財保 存修理事業費 【①】</td> <td>未指定であっても貴重な文化資料等の保存修理等に対する助成</td> <td>65,000</td> </tr> </tbody> </table>						事 項	内 容	事業費	府指定文化財等 保存修理事業費 【②】	「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対する助成	145,000	未指定文化財保 存修理事業費 【①】	未指定であっても貴重な文化資料等の保存修理等に対する助成
事 項	内 容	事業費												
府指定文化財等 保存修理事業費 【②】	「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対する助成	145,000												
未指定文化財保 存修理事業費 【①】	未指定であっても貴重な文化資料等の保存修理等に対する助成	65,000												
担当課名	①文化政策室 ②文化財保護課	政策推進係 建造物係 美術工芸・民俗・無形文化財係 記念物係	電話番号	075-414-4521 075-414-5898 075-414-5905 075-414-5903										

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	歴史的建造物等保存伝承事業費		新規・継続の別		継続	
	1,659,531千円 〈債務負担行為限度額3,152,000千円〉	国庫	起債	その他	一般財源	
予算額		20,820	—	1,601,192	37,519	
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<b>1 目的</b> 文化財を良好な状態で後世に継承するため、建造物等の保存修理や文化財維持管理等に要する経費の補助等を実施する。					
	<b>2 内容</b> (単位：千円)					
	事項		内容		事業費	
	建造物保存修理受託事業費		国指定文化財建造物の受託修理 【詳細：資料－30－1】		1,601,192 〈債務負担行為 限度額 3,152,000〉	
	国指定文化財等保存修理・維持管理費補助金		国指定文化財等所有者が行う保存修理・維持管理事業等に補助		41,000	
	祇園祭山鉾保存修理事業費等補助金		重要有形民俗文化財である山鉾について山鉾保存会が行う緊急修理の負担軽減等		7,499	
	重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金		重要伝統的建造物群保存地区保存事業を行う市町に対する補助		6,900	
	文化財巡視事業費		文化財の管理状況等について巡視・指導助言を実施		2,940	
合計				1,659,531		
担当課名	文化財保護課 建造物係 美術工芸・民俗・無形文化財係 記念物係		電話番号	075-414-5898 075-414-5905 075-414-5903		

# 令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	歴史的建造物等保存伝承事業費 (建造物保存修理受託事業費)		新規・ 継続の別		継 続	
	1,601,192千円 〈債務負担行為限度額3,152,000千円〉	国 庫	起 債	その他	一般財源	
予算額		—	—	1,601,192	—	
事業内容 目的 対象 方法等	◆ <u>京都府内の国宝・重要文化財建造物を受託修理</u>					
	1 目 的 国庫補助を受けて行われる国宝・重要文化財建造物の保存修理について、文化財所有者からの委託を受けて、府が直営により実施する。					
	2 内 容					
	文化財の名称		種別	工事種別	6年度の主な内容	
	ほんりゅうじ ほんどう 本隆寺 (本堂 他)		重文	半解体修理	祖師堂解体 他	
	みょうほういん くり 妙法院 (庫裏)		国宝	半解体修理	瓦葺き・木工事 他	
	だいたくじ ほうじょう げんかん 大徳寺 (方丈及び玄関 他)		国宝	半解体修理 他	瓦葺き・木工事 他	
	とうふくじ じょうらくあんたつずりょう しょういん 東福寺 (常楽庵塔司寮 (書院) 他)		重文	半解体修理 他	塔司寮組立 他	
	りょうしょういん ほんどう おもてもん 良正院 (本堂及び表門)		重文	半解体修理 他	仮設解体 他	
	いwashimizuはちまんぐう せつしゅとがのおしやほんでん 石清水八幡宮 (摂社狩尾社本殿)		重文	解体修理	塗装彩色 他	
	しんしゅうほんびょうひがしほんがんじ しょうろう 真宗本願東本願寺 (鐘楼 他)		重文	屋根・部分修理	屋根工事 他	
	すぎもとけじゅうたく おもや 杉本家住宅 (主屋 他)		重文	屋根・部分修理	旧漬物小屋等修理 他	
	じしゅじんじや ほんでん はいでん 地主神社 (本殿及び拝殿)		重文	屋根・塗装修理 他	塗装工事 他	
	みょうしんじ くり 妙心寺 (庫裏 他)		重文	屋根・部分修理	こけら葺き替え 他	
	びやうどういん かのんどう 平等院 (観音堂)		重文	屋根・部分修理	屋根・木工事 他	
ほんがんじ ほんどう 本願寺 (本堂)		重文	屋根・部分修理	檜皮葺き替え 他		
せんにゅうじ かいさんとう かいさんどう 泉涌寺 (開山塔及び開山堂 他)		重文	部分修理・解体修理	屋根・石工事 他		
たきざわけじゅうたく 瀧澤家住宅		重文	屋根・部分修理	屋根・木工事 他		
ほか7件		計21件	1,601,192千円			
担当課名	文化財保護課 建造物係		電話番号	075-414-5898		